

「災害復興とまちづくり」

＜絹物語・地域間交流から地域づくりを考える－PartⅢ＞

理事長 星 和彦

私たちは、今日まで、日本の近代化を支えた蚕糸業が築いた生活文化と歴史的景観の保全、それらの活用を通じて、次世代に良い形で継承しながら、市民の手による住みやすいコミュニティの再生を目指してきました。その手だてとして、曾て、養蚕製糸業で結ばれていた地域との地域間交流によって、知恵を出し合いながらまちづくりを考えるネットワーク構築を目指していました。手始めとして群馬県内に残る養蚕集落から、甲州市上条集落、長野県上田市、そして生糸の積み出し港の横浜市で研究集会を行ってきました。そこでは先人から受け継がれてきた生活文化や築き上げてきた歴史的景観、その中で育まれてきたコミュニティの人為的な破壊を問題としてきました。

しかし、昨年来、未曾有の自然災害による避けようもない甚大な被害が東北から関東地方にかけて発生しました。私たちは、メディアを通じて、東北地域をはじめとした各地の災害復興の状況を目にします。その中で、私たちが目指している歴史的建築物や歴史的景観を活かした災害復興の情報は、それほど多くはありません。

そこで、今年度の研究集会は、筑波大学の安藤 邦廣先生と藤川 昌樹先生のお話しを中心として、災害復興とまちづくりをテーマに行うこととしました。具体的には、本年5月の竜巻によって甚大な被害を受けたつくば市北条地区と昨年の東日本大震災における桜川市真壁町の被害状況と動き出した歴史的建築物修復の状況から、今後の歴史的建築物と景観保全のあり方、そして災害復興を通じたこれからのまちづくりについて学びたいと思っています。

29日(土)は、土浦市の「土浦まちかど蔵」の再生現場から、安藤先生が調査・活動されているつくば市北条地区、藤川先生が係わっている桜川市真壁町を見学し、真壁伝承館で事例報告を中心としたシンポジウムを行います。事例報告では、真壁地区の地元での取り組み等を報告して頂きます。

シンポジウム終了後、真壁町の伊勢屋旅館で例年行っている膝をつき合わせた情報交換会(夜なべシンポジウム)を開催します。

30日(日)は、午前中に安藤先生と藤川先生の基調講演と、午後、歴史的建築物や景観の復興、まちづくりに携わっている先生方をお招きしてパネルディスカッションを行います。

この研究集会の中で私たちは、災害復興からまちづくりに対して何を学び、何をしなければならないか、考えて行きたいと思っています。是非、ご参加下さい。ご連絡をお待ちしています。



主催:NPO 法人 街・建築・文化再生集団

RAC前橋事務所 担当:中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail act@npo-rac.org

URL <http://npo-rac.org>

後援(申請中):

: 桜川市教育委員会

: (一般社団法人) 横浜歴史資産調査会

: NPO 法人群馬ふるさと回帰支援センター

ご案内

1. 日程 平成 24 年 9 月 29 日（土）30（日）

研究集会：桜川市真壁町 真壁伝承館

見学会：土浦まちかど蔵「大徳」レンガ蔵、つくば市北条地区、桜川市真壁町、谷口製糸所

2. スケジュール

9 月 29 日（土）

- 07:00 前橋駅南口
07:30 前橋工科大学出発
10:00～10:45 土浦まちかど蔵「大徳」「野村」レンガ蔵見学
11:15～12:00 つくば市北条地区見学（ご案内：筑波大学教授 安藤邦廣先生）
12:00～13:00 昼食
13:40～14:15 桜川市真壁町櫻井 谷口製糸所見学
14:15～15:15 真壁町内見学、真壁伝承館
15:30～17:30 シンポジウム I 会場：真壁伝承館会議室
事例報告 1. 真壁町からの報告
谷口 武一さん（真壁町登録文化財を活かす会前会長）
寺崎 大貴さん（桜川市教育委員会文化財課）
2. 壁土づくりプロジェクト
大橋 竜太先生（東京家政学院大学教授）
コーディネーター 藤川 昌樹先生（筑波大学教授）
18:30～21:00 夕食と情報交換会・夜なべシンポジウム（事例報告をネタに）
会場：伊勢屋旅館
21:00～ 各自宿舎へ（伊勢屋旅館・橋本旅館）

9 月 30 日（日）

研究集会「絹物語・地域間交流から地域づくりを考える－PartⅢ」

研究集会会場：桜川市真壁町 真壁伝承館会議室

- 09:30 受付
10:00～10:15 開会挨拶 星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学教授）
10:15～11:00 基調講演「竜巻災害からの復興とまちづくり－つくば市北条地区」
講師：安藤 邦廣先生
11:15～12:00 基調講演「地震災害からの復興とまちづくり－茨城県の震災被害調査から」
講師：藤川 昌樹先生）
12:10～13:00 昼食
13:00～13:20 受付
13:20～13:30 午後の部開会
13:30～15:30 シンポジウム II
パネラー
梅津 章子さん（文化庁文化財部参事官付文化財調査官）
（現在ご参加をお願いしています）
大橋 竜太先生
上遠野公一さん（筑波設計）
寺崎 大貴さん
米山 淳一氏（（社）横浜歴史資産調査会常務理事・地域遺産活用プロフェッサー）
（現在ご参加をお願いしています）
星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学教授）

コーディネーター

後藤 治 (RAC 理事・工学院大学教授)

コメンテーター

宮澤 智士先生 (RAC 代表顧問・長岡造形大学名誉教授)

安藤 邦廣先生

藤川 昌樹先生

質疑・会場との交換

15:30～15:50 総括 星 和彦

15:50～15:55 閉会の挨拶

3. 参加費 (見学会・宿泊等) : 別添参加申込書でお申し込み下さい。

- ・ 29 日 30 日バス参加 : 23,000 円 (バス (群馬からの参加) 代・見学会・情報交換会参加費・宿泊代・昼食代資料代・シンポジウム参加費・保険代)
- ・ 29 日見学会参加 : 3,000 円 (見学会参加費・バス (土浦からの参加) 代・資料代・保険代)
- ・ 30 日シンポジウム参加 : 1,000 円 (資料代)
- ・ 29 日、30 日昼食 : 各 1,000 円 (お茶付き)
- ・ 宿泊 (朝食付き) : 6,000 円
- ・ 情報交換会 : 3,000 円 (夕食代を含む)
- ・ 宿泊所 : 伊勢屋旅館・橋本旅館

4. 参加方法

29 日 (土)

- ・ バス参加 : JR 前橋駅で合流の方は、7:00 までに前橋駅南口にお出で下さい。
自家用車の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。そこでバスにご乗車頂きます。7:30 に出発致します。
- ・ 自家用車参加 : 前橋から参加の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。コースをご案内します。
途中合流の方は、土浦市中央 1-12-5 土浦まちかど蔵「野村」脇駐車場へお越し下さい。
- ・ シンポジウム I からご参加の方は、真壁伝承館 (桜川市真壁町真壁 198 tel 0296-23-8521) にお越し下さい。
- ・ 情報交換会にご参加の方は時間までに伊勢屋旅館 (真壁町真壁 193 電話 : 0296-55-0176) にお越し下さい。

30 日 (日)

- ・ シンポジウム II : 時間までに上記会場にお越し下さい。

5. 問い合わせ先

NPO 法人 **街・建築・文化再生集団** (略称 RAC)

〒371-0035 前橋市岩神町二丁目 7-5 RAC 前橋事務所

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

当日 : 携帯 090-25201852 (担当 : 中村)

e-mail act@npo-rac.org URL <http://npo-rac.org>